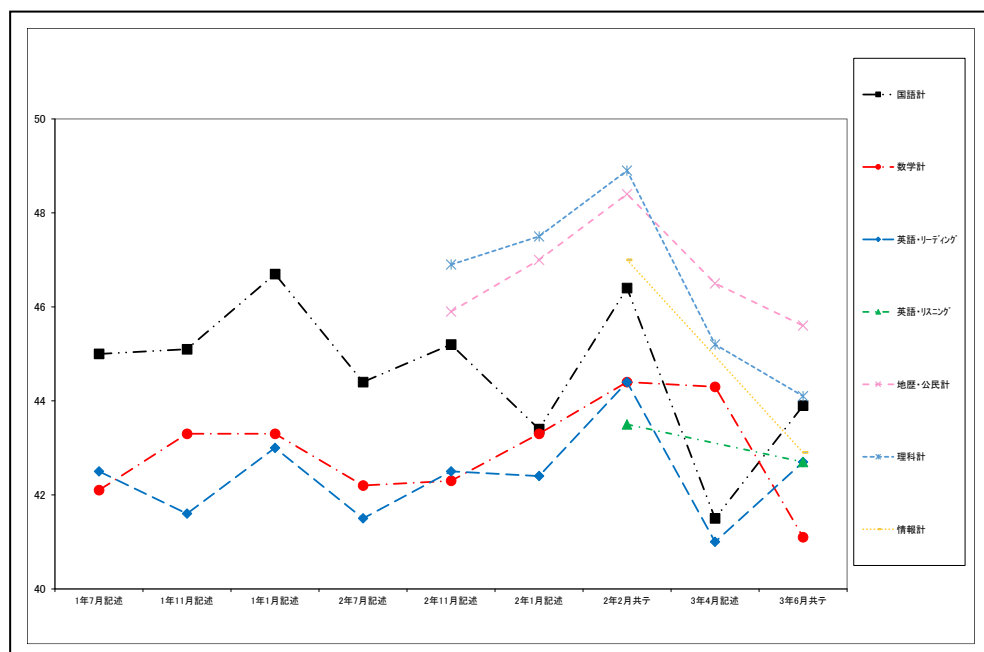


☆ 速報！ベネッセ大学入学共通テスト模試6月 ☆

3年次になって2回目の全国模試「ベネッセ大学入学共通テスト模試6月」が実施されました。

英藍では約180名の3年次生が受験、高体連や定期考査・学校祭準備も始動する忙しい中、2月以来となるマーク模試に多くの進学希望者が意欲的に集まってくれたことは嬉しいことです。

結果は右の通りです。高3生から既卒生も同じ模試を受験しています。現役生の4月・6月の下降はやむを得ない部分もありますが、2月共テ模試にまだ追いついていないのは気がかり。得点を増やすためには難問よりも「頻出基本問題の確実な得点」がマスト！



そのためには「みんなが入っている知識・暗記事項」を「自分も入っている」状態にしなければいけません。この夏休みはしっかり勉強時間を確保して【知識・暗記】に邁進してください！ 現役生は最後の最後まで「1点ずつ」伸びて逆転勝利をつかみます。この夏休みをロングスパートの始まりにできることを祈っています。

☆ 過去問を手に入れよう ☆



過去問を入手していますか？ 自分が実際に挑む問題形式を知ることによって受験勉強がぐんとはかどるようになります。何より「実戦している」感覚がモチベーションのアップにつながってメリットが大きいです。デメリットは「ヤマをかけて勉強の手を抜く（勉強時間を減らしてしまう）」人が出てくるかもしれないこと。でもそれは「本気にもなれなかった」証拠です。もっと本気になってください！

過去問でよく知られているのは「赤本（青本）」ですね。英藍の進路閲覧室にもずらりと並んでいます。閲覧はもちろんOKですが、真剣に受験を考えるなら早い時期に自分専用を手にするのを勧めます。赤本の解説がもの足りないという人は、先生方が補足しますので気軽に質問に来てください！

また、最近ではホームページで過去問の取り寄せを案内している大学（短大）も多いです。一度ホームページを詳しくチェックしてみましょう。思わぬありがたい情報が掲載されているかもしれません。

☆ 夏休み明け… すぐに「推薦」＆「共テ出願」へ ☆

「推薦型選抜」を希望する人は9月から活動を始めていくことになります。また、大学入学共通テストの受験出願準備も9月に行います（共テ出願書には受験する教科を申請する項目もあります） 一般受験に推薦をプラスしたい人、共テを最大有効利用したい人は、夏休み明けの説明をしっかりと「聞いて」、手続きを「漏れなく」行えるよう気を引き締めていきましょう。

☆ 総合型（AO）選抜 が始まりました ☆

6月に入り専門学校の総合型（AO）選抜エントリーが始まりました。「志望の理由」「将来の目標」「自己分析」など受験生の皆さんは自分の過去・現在・未来をじっくり掘り下げて考えている真っ最中ですね。ただ意外に思うかもしれませんが、先生方が「はらはらするくらいに心配に思う」ことのひとつが、「募集要項をすみからすみまで読んでくれているだろうか」ということです。

最初は簡易なエントリーシート1枚を面談日に持参でOKだったかもしれませんが、9月の出願時には様々な提出書類を用意し、受験料を納め、合格後の諸納金納付や場合によっては入学前課題など多くの手続きを「間違いなく」行う必要があります。「募集要項に書いてあること」を間違えると合格取り消しになることもある…それくらいの緊張感をもって手続きをすすめてほしいです。

また、もうひとつ。ご家庭や本校などで周りの大人にしっかり質問していきましょう。例えば上の写真には「行に二重線、左に手書きで御中」「書留速達のマーク」が見えます（これはどういう意味でしょうか？） おそらく全ての進学先が要求してくる「高等学校が発行する調査書」とは？ そもそも英藍の正式名称は？（北海道札幌英藍高等学校です。なお、全日制課程・普通科です） 高校生活ではなかなか触れられない社会の慣習や、事務手続きの決まり事がたくさんあります。「わからないからスルーする」のは絶対にやめてください。そこに重大な意味があると思って周りに質問していきましょう。特に最近は「WEB出願」が多くなって「ご家庭での手続き作業」の負担が増えています。疑問に思ったことはすぐに相談を！



インターネット出願の基本的な手順を知ろう！

インターネット出願にも、あらかじめ準備しておくものや、申し込み後、指定日までに郵送するものなどがあります。「インターネットだからすぐに申し込めるはず」と思い込んでしまうと、締切日ギリギリになって気づいて慌てることになるため要注意。大学ごとに詳細は異なりますが、ここでは一般的な出願の流れを紹介します。

出願の流れ～事前準備編～

※大学や入試方式によって異なるため、必ず各大学の資料やWebサイトを確認してください。

● STEP1 インターネットに接続された電子機器を用意

家や学校のパソコンなどを利用しましょう。スマートフォンやタブレットでも可能ですが、表示画面の乱れや一部機能が利用できないおそれがあるため、パソコンを推奨しているところもあります。プリンターが必要かどうかは大学によって異なります。

● STEP2 メールアドレスを取得

確認メールなどが届くため、必ずメールアドレスが必要です。持っていない場合はYahoo!メールやGmailなどのフリーメールでも構わないので取得しておきましょう。

● STEP3 PDF閲覧ソフトをインストール

募集要項やインターネット出願マニュアルなどは、サイト上にPDFファイルで置かれている場合が多いため、PDF閲覧ソフトをダウンロードしておきましょう。

● STEP4 顔写真のデータを用意

大学によっては、申し込み時に顔写真データをアップロードするシステムになっています（後日郵送する場合や、受験票に貼って試験日当日に持参する場合もあります）。

● STEP5 書類準備

調査書や推薦書、大学入学共通テスト成績請求票など、指定の書類がある場合は後日郵送する必要があります。発行に時間がかかることもあるため、早めに準備しておきましょう。

出願の流れ～出願編～

● STEP1 大学のインターネット出願サイトにアクセス

大学の専用ページにアクセスし、まずは説明をじっくり読みましょう。インターネット出願マニュアルがPDFファイルなどで用意されている場合もあります。

● STEP2 出願内容の登録

画面の案内に沿って、氏名、志望学部学科、試験日、入試方式、受験料の支払い方法などの必要事項を入力し、送信します。

● STEP3 指定の書類を印刷

登録完了画面や確認メールの指示に従い、確認票や支払票など指定の書類をプリンターで印刷します（印刷が必要ない場合もあります）。

● STEP4 受験料の支払い

申し込み時の支払票をもとに、コンビニ、郵便局や銀行のATM、クレジットカード決済、ネットバンキングなどで支払います。指定日までに支払わなければ申し込みが取り消しになるため、期限に注意しましょう。

● STEP5 書類の郵送

顔写真や調査書、推薦書、大学入学共通テスト成績請求票、切手など、指定された書類を郵送します。必要な書類は大学や入試方式によって異なります。

● STEP6 受験票の到着

受験料の支払いや書類の郵送を終えたら出願完了となり、受験票が届きます。試験日当日に持参するのを忘れないようにしましょう。

インターネット出願の注意点

インターネットからの申し込み後、受験料を支払い、必要書類の送付を終えたら出願完了となる

インターネット出願は、すべてをインターネットだけで完結できるわけではありません。インターネットから24時間可能なのはあくまで出願申し込みで、その後、受験料の支払いや調査書、推薦書など必要書類の送付が必要なので注意してください。それぞれ「申し込みから3日以内」「出願期間最終日まで」などの期限が設定されています（大学によって異なります）。「間に合わない！」を防ぐために、あらかじめ志望校の出願方法や必要な書類を確認した上で、出願締切日ギリギリの申し込みはできる限り避け、余裕を持って出願しましょう。